

神 歯 国 保
JINSIKOKUHO

全歯連 新会長に山口誠一郎氏を選出

平成27年度第1回総会を開催

平成27年7月7日(火)ア
ルカディア市ヶ谷において平
成27年度第1回の全国歯科医
師国民健康保険組合連合会
(以下「全歯連」という。)通
常総会が開催された。

尾上副会長(全国歯)の開
会のことばで幕を開けた総会
は、挨拶として小澤会長(神
奈川県)より「社会保障改革
プログラム法が平成25年12月
5日に成立して、社会保障審
議会医療保険部会においては
昨年の4月から、12回に亘る
議論の後、本年2月には、国
民健康保険法等の一部を改正
する法律案について大筋で了
承となりました。

可決成立し、29日に公布され
ております。

最大の改革は、平成30年度
以降において、国民健康保険
は都道府県を中心とした体制
にして、急速に進む少子高齢化
の中での安定的な運営を目指
すことにしたことであり、

国保組合に関わることとし
ては、既に皆様ご承知のよう
に、「所得水準の高い国保組
合の国庫補助について、負担
能力に応じた負担とする観点
から、平成28度から5年かけ
て段階的に見直すこととし、
所得水準に応じて13%から
32%の補助率とする。」とさ
れました。

国会においては、「持続可
能な医療保険制度を構築する
ための国民健康保険法等の一
部を改正する法律案」として
上程され、4月28日には衆議
院、5月27日には参議院にて

私共歯科医師国保組合は、
所得水準が組合によって15
0万円以上から240万円程
度となっていることから、組
合毎に定率補助率が14%から
32%の範囲での補助率が適用
されることになりました。

所得調査の最終結果は未だ
公表されておりませんが、過
大な財政負担が発生する組合
が出てまいります。そのため、
国会において、『国民健康保
険組合については、今後とも、

自主的な運営に基づく保険者
機能を発揮できるように、必要
な支援を行うと共に、定率補
助の見直しに当たっては、対
象となる被保険者が多いなど
個々の組合の財政影響等を踏
まえた特別調整補助金による
支援や、定率補助の見直しに
伴い保有すべき積立金が増加
することへの対応など、補助
率が下げられる組合に対する
適切な激変緩和措置を検討す
ること。また、所得水準の高
い組合に対する定率補助の見
直しについては、実施状況の
検証を行うこと。』
以上のような付帯決議がさ
れております。

重なることを緩和するための
財政支援措置を検討すると聞
いております。

これらの激変緩和措置が、
具体的にどのようなものか
最大に関心を持っているもの
でありまして、厚生労働省
国保課と全協及び国保組合代
表者で構成する「実務者協議」
での協議内容ともなっており
ます。

加えて、全歯連としても厚
労省国保課に直に要望できる
ような機会が持てるようなこ
とを、期待しているところで
ございます。」とのご挨拶が
あり、更に2期4年4ヶ月務
められた会長職を今期で退く
ことについて、感謝の意が述
べられた。

続いて、来賓として参議院
議員西村まさみ氏、参議院議
員島村大氏、全国国民健康保
険組合協会会長真野章氏、日
本歯科医師会会長高木幹正
氏、日本歯科医師連盟会長高
橋英登氏の5名より挨拶をい
ただいた。

続いて出席者の氏名点呼が
行われ27会員すべて出席によ
り総会は成立した。

規約第17条に基づき議長・
副議長の選出が行われ、議長
には愛知県斉藤理事長、副議
長には鹿児島県森原理事長が

率補助の見直しによる影響が

選ばれた。

報告事項に移り、一般報告、
会計報告を森田常務理事(神
奈川県)が行い、続いて議事
に入った。

第1号議案「平成26年度全
歯連事業報告について承認を
求める件」、第2号議案「平
成26年度全歯連歳入歳出決算
について承認を求める件」を
一括上程し、事業概要を小澤
会長、歳入歳出決算を森田常
務理事がそれぞれ説明し、中
塚監事(兵庫県)より監事監
査報告が行われ、可決・承認
された。

次に第3号議案「全歯連会
長・同監事選挙について」を
上程し、加藤選挙管理委員会
長(群馬県)より「6月17日
会合した。

公示し、29日に届出を締め
切った結果、会長候補(定数
1名)として、三塚憲一氏(全
国歯科常務理事)、山口誠一郎
氏(千葉県理事長)が立候補
監事候補(定数2名)として
河島保孝氏(大阪府専務理事)
が立候補された。旨報告があ
り、会長候補2名による選挙
が行われることとなった。

投票権数は各会員が被保険
者数により決められた票を保
有し、単記無記名投票により
執行され、開票の結果三塚氏
17票、山口氏25票で、次期会
長には山口誠一郎氏が当選し
た。

また、残る1名の監事につ
いては、鈴木一則氏(山形県
副理事長)を推薦する旨の発
言があり承認された。

続いて、第4号議案「全国
国民健康保険組合協会副会長
の推薦について承認を求める
件」が上程され、次期会長の
山口誠一郎氏を推薦すること
で承認された。

最後に長谷副会長(福岡県)
から閉会のことばが述べられ
た。

特定健康診査を受診しましょう！
40歳以上の方には、国が事業として、特定健診・特定
保健指導を受診・利用されることをお勧めしております。
毎年ご自身の健康管理のため、ご利用ください。



挨拶する小澤会長



平成27年度第1回総会開催の様子